

## 自家用給油取扱所（災害対応型）及び全天候型グラウンドが完成しました

自家用給油取扱所は、大規模な災害が発生した場合でも消防の機能を維持するため、消防車や救急車等の緊急車両及び非常用発電機へ燃料を安定的に供給することを目的として、消防本部のグラウンドに設置し、令和5年5月1日（月）より運用を開始します。

燃料の性能劣化を防止するため、一定量を確保しつつ日常業務においても消防車両等への給油を行います。

また、当消防組合は大規模災害時の被災地進出拠点に指定されており、活動拠点としての機能強化を図るためグラウンドを全天候型に改修しました。



左から 山入端副管理者・富宅管理者・岡田副管理者・小池消防長



#### 地下貯蔵タンク

容量：20,000 リットル（軽油：13,000 リットル、ガソリン：7,000 リットル）

※市民の皆様へ供給できるものではありませんので、ご了承ください。



活動拠点としての機能強化を図るための全天候型グラウンド